

あけましておめでとうございます



皆さまのご健康とご多幸をカリタス釜石スタッフ一同、お祈りいたします。

カリタス釜石はこれからも、地域の皆さんが安心して暮らせるまちづくりに協力していきます。

昨年は、4月14日(木)に発生した熊本地震、8月末に東北に観測史上初上陸した台風、11月22日(火)に発生した福島県沖地震では釜石市で震度3、仙台港で1m40cm、釜石港では20cmの津波が観測されるなど、各地で災害が頻発しました。

東日本大震災発災から間もなく6年となる今、人々の関心は、直近の災害へと移りゆくのを感じます。

それは、至極当然のことです。あらゆる災害は、いつ、どこで起きてもおかしくありません。

昨年10月、私たちは、カリタス釜石5年史を発刊いたしました。

私たちにとって、5年前の災害に対して立ち向かい、つながり続けている人々の歩みを振り返る機会となりました。ぜひご覧いただき、これから起こりうる災害への備えを万全にする参考となれば幸いです。発刊にあたり、長きに渡ってご支援下さる皆さまのご協力をいただきました。この場を借りて、お礼申し上げます。

年末にはクリスマス会を各仮設住宅や復興公営住宅、ふいりあで開催しました。ボランティアさんや田園調布雙葉高等学校の皆さんの企画・司会で、来場された地域の皆さんと共に楽しく、穏やかなひとときを過ごすことができました。

末筆ながら、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。カリタス釜石スタッフ一同



カリタス釜石
5年史
2011-2016



復興庁主催 新しい東北 in 釜石

地域コミュニティ活性化の取組を紹介

12月17日(土)に、復興庁主催「新しい東北 交流会 in 釜石」が開催されました。

メインテーマ「地域コミュニティ活性化」

「地域コミュニティ活性化の取り組み」ピッチ大会(8団体が10分間活動報告)

- 1.(岩手県)特定非営利活動法人カリタス釜石 千田榮、高橋和也
- 2.(岩手県)支援センター望 代表 海老原祐治氏
- 3.(宮城県)一般社団法人日本カーシェアリング協会 吉澤武彦氏ほか



スタッフ 高橋、千田

ピッチ大会でカリタス釜石は、これまでの活動について報告。

そのほか、仮設住宅や復興公営住宅で共用の自家用車を持ち、住民で運営する「カーシェアリング」の事例、地元の食材を特集した雑誌と食材と一緒に販売、読者に地域を応援してもらう取り組み、全国で「日本酒バー」を開催、各地の日本酒を通じて住民同士の交流を図っている方からの報告がありました。

さらに、一般の皆さんが参加できる、これからの地域を感じられるイベントが開催されました。

- ・地域発のIT企業による、新たな働き方を学ぶ高校生向けのワークショップ。
- 親子向けのIT体験ワークショップ
- ・被災地間の交流を目的として 東北と熊本をつなぐ試食会やトークセッション
- ・地域コミュニティの文化継承の先進的事例の紹介
- ・映画上映 2016年11月12日劇場公開「この世界の片隅に」
- 制作された、片渕須直 監督・丸山正雄 プロデューサーをゲストにお迎えして



登壇者のみなさん



復興庁 武隈義一 参事官と
カリタス釜石 今村事務局長

パープルリボンサポーター養成講座

カリタス釜石は、様々な立場の方を応援し続けます。

11月20日(日)に、イオンタウン釜石2階ホールにて、釜石市・カリタス釜石の共催で、パープルリボンサポーター養成講座を開催しました。

パープルリボンとは「女性に対する暴力を許さない社会」をめざす活動です。

養成講座では支援団体、警察署など各機関の方々を迎えての講演を始めとして、「多様性ある持続可能なまちづくりについて」のパネルディスカッションを行いました。

40名以上の参加者があり、このキャンペーンへの関心の高さを実感する機会となりました。

講座テーマと講師紹介

- ◆DV～若年層支援の現場からみる地域での生きづらさ
一般社団法人GEN・J 代表理事 田端 八重子
- ◆DVとストーカーへの警察の対応
釜石警察署生活安全課 生活安全係長 平 圭太
- ◆セクシュアルマイノリティの人権尊重と支援のために
岩手レインボー・ネットワーク 主宰 山下 梓



◆パネルディスカッション

『多様性ある持続可能なまちづくりについて』

[ファシリテーター]

岩手レインボー・ネットワーク 主宰 山下 梓

[パネラー]

一般社団法人GEN・J 代表理事 田端 八重子

NPO法人カリタス釜石 副理事長 伊瀬 聖子

釜石市国際交流員 エミリー・ハラムズ



地域防災を考える一日

11月5日(土)「男女(みんな)の視点を取り入れ実践する地域防災力アップ講座」が、釜石市、カリタス釜石の共催で開催されました。

特定非営利活動法人ジェン 高橋聖子さんを講師に招き、釜石市の教訓集「未来の命を守るために」を取り上げながら、釜石の防災について考えました。



避難の経路や
避難しやすい
街づくりを考えます



高台や復興住宅の上層階へ避難の訓練をされるみなさん

同日、釜石市の防災訓練があり、住民の皆さん、スタッフとボランティアもカリタス釜石近くの高台に避難しました。

釜石各地で活動するカリタス釜石のスタッフにとって、各活動先で防災について考える一日となりました。

ちえりとチェリー上映会

台風10号被災地支援



釜石ではこのところ、新設されたホール・公民館・各仮設住宅で映画会が開催され始めています。

11月23日(水・祝)には、映画『ちえりとチェリー』『チェブラーシカ 動物園へ行く』の上映会が、チームスマイル釜石PITで開催されました。

『ちえりとチェリー』は、“いのち”と“想像力”の大切さをテーマに制作された、最近では制作数が少なくなった、パペット(人形)アニメーションです。

震災直前に企画され、一人の少女が命の輝きと向き合い、成長を遂げる姿を表現することで、子どもたちに命の大切さを伝えたいと、様々な困難を乗り越えて制作が続けられました。

詳しくは

<http://www.chierianandcherry.com/>

上映会は、釜石地区更生保護女性の会よりカリタス釜石にお声がけをいただき、釜石スイミングシャと共に実行委員会を結成、共催されました。

久慈市・宮古市での活動報告

台風10号は2016年8月30日、18時前に岩手県大船渡市付近、1951年(昭和26年)に気象庁が統計を取り始めて以来初めて東北地方の太平洋側に上陸。

活動期間：

2016年9月1日(木)～6日(土)、9月5日(月)～6日(火)

活動人数：カリタス釜石スタッフ・ボランティア 計6名

活動場所：カトリック久慈教会と併設の聖母幼稚園、宮古市の自動車学校、被災した店舗

活動内容：各施設で家財道具の運び出し、建屋内に堆積した泥のかき出しや清掃を行いました。

現状：カトリック久慈教会

では12月中旬に改装工事を終えてクリスマス会が開催されました。12月初旬から併設の幼稚園の解体が始まっています。



* このたびの被害を受けて、皆さまから多くのご寄付をいただきました。それをもとに、洗浄機器、ホースリール、長靴、バケツなどを購入いたしました。ご支援ありがとうございます。

今後ともご支援のほどお願い申し上げます

カリタス釜石は、地元釜石、全国、海外と、皆さまからの様々なご支援によって運営されています。

昨年は釜石のお祭り、希望郷いわて国体の会場清掃・整理など、多くのご協力をいただきました。

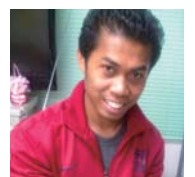
共に活動をしてくださる方、ご支援くださる方を広く募集します。

— 寄付金振込先 —

【ゆうちょ銀行】普通口座

記号：18340 番号：19367191

名義：特定非営利活動法人カリタス釜石



大好評 資生堂いきいき美容教室

資生堂いきいき美容教室をトヨタ財団の支援で、9月24日(土)・10月10日(月)に中妻公民館で開催しました。資生堂いきいき美容教室は、参加者ご自身で化粧を楽しむレクリエーションや、日常生活動作の維持・向上につながる化粧療法を目的として行われています(資生堂ホームページより)。

<https://www.shiseido.co.jp/lifequality/class/>

化粧をする動作は指先の運動となるうえ、良い気分にもなります。それが気持ちの変化を招き、自分に自信が持てて、外出をしたり、友達と会ったりするきっかけ作りになります。



各日とも、資生堂の講師のアドバイスで、ご自分でメイクアップをしたり、爪のお手入れをしました。メイクアップ編では釜石市の「菊地写真館」館主の菊地信平さんがポートレート写真を撮影。



皆さんキラキラと輝いて、美しく写真撮影されていました。ご主人に勧められて参加された方もおられました。撮影した写真は後日、お茶っこサロンでお渡し会を開催。笑顔のあふれるお茶っこサロンとなりました。

ネイルケア編では身近な材料で作れるブローチを作り、その後ネイルアートでみなさまに楽しんでいただきました。いくつになっても、女性らしさを大切にしたい!と感じました。

2月5日(日)には、カリタス釜石ホールにて、メイクアップ編 ~写真撮影コース~の開催が決定しています。

編集後記

わたしたちの活動の一つは、釜石市内の各仮設住宅や、最近完成した復興公営住宅での「交流の場作り」です。

お茶を飲みながら日々のことを話し合ったり、時にはお祭り・イベントを行ったり。住民の皆さんが集い、泣いても、笑っても、何があっても、穏やかな生活を送っておられるなど感じる時が、活動を続けるときの一番の励みです。(いまむー)

NO.9 新春号(2017年1月号)

発行元

特定非営利活動法人 カリタス釜石

〒026-0022 岩手県釜石市大只越町2-4-4

TEL & FAX 0193-27-9030

WEB <https://www.caritaskamaishi.com/>

Facebook

<https://www.facebook.com/CaritasKamaishi>